



大谷地だより

Vol.90

発行
北星学園大学同窓会
札幌市厚別区大谷地西2-3-1
TEL (011) 891-2731
発行責任者 岡田 義明
編集責任者 北星学園大学同窓会事務局
印刷 岩橋印刷株式会社



同窓会の大切さ
北星学園大学学長
中村 和彦

北星学園大学同窓会会員のみなさま、お変わりありませんか。

私は、本年四月から、北星学園大学・北星学園大学短期大学部の学長を務めております中村和彦と申します。どうぞよろしくお願いたします。七ヶ月の末、東北地方は豪雨による被害に見舞われ、パリからは五輪での日本人活躍のニュースが伝えられています。「大谷地」では、このところ暑さ厳しい毎日が続きましたが、前期の講義を無事終えることができました。

自己紹介をさせていただくならば、私は1983年からの四年半と、1997年から二年間、「大谷地」で学びました。北星に在職して十八年目になります。

さて、北星学園大学同窓会の会員は、いまや五万六千人を超える規模となりました。会員のみならずそれぞれは、日々、与えられた場所でご活躍のことと思います。私をはじめ、「大谷地」に勤務する教職員にとりまして、「北星」を卒業・修了されたみなさまが社会の中で活躍されていることが、仕事を継続していく上での原動力になります。どうぞ、いつでも気持ちに向いたときに、大谷地キャンパスにお立ち寄りください。そして、みなさまお一人一人の卒業後の「物語」を教職員にお聞かせください。

現在、「北星」はさまざまな改革に取り組んでおります。引き続き、同窓会のみなさまにはお力添えをいただきたく思っております。



いつも荒波、たまに風
北星学園大学同窓会 会長
岡田 義明

同窓会設立60周年を迎え、過ぎ去った日々を振り返る機会が増えました。96歳になる母親が、私が入学した1970年の入学式が中止になったことを今も度々口にします。「一部の学生が、入学式粉砕と叫んだから」といって、どうして入学式を中止したのか。あの頃は、何でも粉砕、何でも反対だった。オマエもそんな仲間になるのではないかと心配だったと。

私は新聞会で活動し、学生自治会選挙では「ボルシェビキ選挙」(不正のこと)が行われないよう監視する選管を務めたり、罵声飛び交う大荒れの学生総会の議長を務めたりしていたので、母親の心配とおり、複数の学生運動のセクトからオルグ(勧誘)を受けていました。〇〇派のD君、Y君、某政党のNさん、今はどうしているかと思ひ出すことがあります。D君は1970年10月に凶器準備集罪、暴力行為の疑いにより街頭で二度逮捕され、キャンパス内で見かけることはなくなりました。やがてY君も、そしてNさんも大学を去った。彼らに「大谷地だより」が届くことはありません。

対立が常態。そこをどうするかがいつも問われた時代でした。そんな荒波に揉まれたお陰なのか、50代で学校管理職を務めたとき、多少の反対や抵抗があっても、改革に取り組むことができましたし、北星学園大学出身の学校管理職の会「スミス会」を立ち上げ、仲間を増やすこともできました。過去を振り返ると、「いつも荒波、たまに風」だったような気がします。

学園は137年、大学は62年、かつては戦争の時代、今は人口減少の時代と、幾多の時代の荒波にさらされながら、歴史を刻んでいます。「風」は当分期待できそうにありません。大学あつての同窓会ですから、時代の荒波を乗り切るべく改革に努める母校をこれからも応援するとともに、楽しく同窓会活動が展開されるよう意見調整に努めたいと考えております。

同窓会定期総会・懇親会のご案内



同窓会定期総会・懇親会を10月19日(土)にニューオータニイン札幌にて開催いたします。ぜひ多くの同窓生の皆様お集まりください。招待教員や現旧教職員も多数出席する予定です。美味しいお料理を囲みながら、楽しいひとときを一緒に過ごしませんか?ぜひ、同窓生の友人やサークルメンバーを誘ってお集まりください。



懇親会の様子 (2023年10月)

日時▶ 10月19日(土) 定期総会 16:30~17:00
懇親会 17:30~19:30

会場▶ ニューオータニイン札幌 2階 鶴の間
札幌市中央区北2条西1丁目1-1 TEL:011-222-1111

会費▶ 3,000円(税込) 円卓での会食(アルコール付)です。

申込方法▶ ご出席される方は、本学ホームページの「申込みフォーム」、メール等でお申込みください。ご欠席の連絡は不要です。
メールアドレス: dousokai@hokusei.ac.jp



申込みフォーム QRコード

申込期限▶ 10月1日(火)



ワンダーフォーゲル部OBの皆様



女子短大卒業の皆様



奨励生の皆様 (岡田会長を囲んで)

北星学園大学同窓会 設立60周年記念講演会 第1弾

生きることは食べることに

講師：森崎博之氏 (TEAM NACS)

去る7月13日(土)午後2時より本学C館講堂(50周年記念ホール)にて、北星学園大学同窓会設立60周年記念講演会が開催されました。

講師は俳優、脚本家、演出家と多方面でご活躍されている森崎博之氏にお越しいただき、「生きることは食べることに」と題してお話いただきました。

前半はTEAM NACSのメンバーについて、そしてリーダーに求められるものなど、ナックス愛と北海道愛を熱く語っていただきました。

後半は森崎氏がパーソナリティーを務める番組「めぐり王国北海道NEXT」での体験を交えながら、「食育」や日本の農業が抱える問題などについてお話されました。

森崎氏が推奨した「ながら食べ」(食材について知りながら、感謝しながら、応援しながら)を実践して、私たちが北海道や日本の農業にもっと関心を持つ必要があると感じました。

会場からはうなずきや驚きの声があがるなど笑顔があふれ、質疑応答ではお客様から多くの手があがり大いに盛り上がりました。

「北海道の農業応援団長」森崎氏の北海道への熱く大きな愛が伝わる素晴らしい講演会でした。



楽しいトークで会場を沸かす森崎氏



受付の様子



最後に来場の皆さんと

北星学園大学同窓会 設立60周年記念講演会「第2弾」

「夢と感動を支える者として」

講師：西村雄一氏 (サッカープロフェッショナルレフリー)

サッカープロフェッショナルレフリーとして国内外で長くご活躍されている西村雄一氏をお招きし、「夢と感動を支える者として」と題し講演会を開催いたします。本学卒業生以外の方も申込可能です。ご家族ご友人をお誘いあわせのうえ、ぜひお申込みください。



講師紹介 2004年からプロフェッショナルレフリーとしてJリーグを含む国内試合で活動を始め、その後、国際審判員として2010年FIFAワールドカップ南アフリカ大会、2012年ロンドンオリンピックなどで主審を務める。2014年FIFAワールドカップブラジル大会では、日本人初の開幕戦で主審を務め、その試合の判定は世界の大きな話題に。2014年からは再び活動の場を国内Jリーグに戻し、現在もそのしなやかな動きと的確な判断力は衰えず、2024年7月には前人未踏の400試合出場を達成している。

- 日 時：2024年11月23日(土・祝)
受付・開場 13:30～
講演 14:00～15:30(90分)
- 会 場：北星学園大学内 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
- 申込期間：10月15日(火)～11月1日(金)
- 申込方法：北星学園大学ホームページの申込みフォームからお申込みください。
- 参加無料、定員450名
- 問合せ先：北星学園大学同窓会事務局 dousoukai@hokusei.ac.jp



メールアドレスの登録をお願いします!

同窓会事務局では、今年10月から郵便料金が値上がりすることを受け、大谷地だよりのお届け方法を郵送だけでなく、メール配信することを検討しています。

今後、メールでの受け取りを希望される方は、ぜひこの機会に、メールアドレス登録フォームから登録をお願いします。

なお、まだ検討段階ですので、しばらくは郵送のみのお届けとなりますことをご了承願います。ご理解・ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



北星学園大学同窓会事務局
(社会連携課内)
E-mail: dousoukai@hokusei.ac.jp

名誉教授授与式

6月12日(水)、大学チャペルにて名誉教授の称号授与式が執り行われ、長年勤務し多大な貢献をされた大坊 郁夫先生、濱 保久先生、平井 廣一先生の3名に、中村学長より「北星学園大学名誉教授」の称号が授与されました。

大坊 郁夫先生は、1988年4月に文学部教授として着任され、その後社会福祉学部教授として2000年3月まで本学でご尽力いただきました。その後、他大学の教授・学長を経て、2018年4月から本学第12代学長として再び就任され、2024年3月に任期満了でご退職されました。研究分野は、社会心理学で、令和6年春の叙勲において瑞宝中綬章を受賞されています。

濱 保久先生は、1991年に文学部専任講師として着任され、1998年に教授に昇格されました。研究分野は社会心理学で、「産業心理学」「コミュニケーション科学I」等を担当されました。福祉心理学科長、心理・応用コミュニケーション学科長、教学運営委員長、文学研究科長、文学部長、総合研究センター長、広報委員長、副学長を歴任され、2024年3月に退職されるまで33年間、本学でご尽力いただきました。

平井 廣一先生は、1983年に経済学部専任講師として着任され、1995年に教授に昇格されました。研究分野は近代日本経済史で、「日本経済史」等を担当されました。図書館長、経済学科長、経済学副研究科長、キャリアデザインセンター長を歴任され、2024年3月に退職されるまで41年間、本学でご尽力いただきました。



名誉教授授与式集合写真(前列右から、濱保久先生、大坊郁夫先生)※平井先生は欠席でした。

卒業後調査回答のお願い

本調査は、社会で必要とされている能力やご経験、本学の教育に対するご意見等を卒業生の皆様にお伺いし、その結果を教育改善に活かすことで、教育の質向上を図ることを目的としています。

ぜひ、ご回答にご協力くださいますようお願いいたします。調査結果は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。ご不明な点等ございましたらIR 内部質保証課までお問い合わせください。(TEL:011-891-2731)

1. 対象者 卒業後15年以内の卒業生
(2009年3月～2023年3月・9月に卒業された方)
2. 回答方法 QRコードを読み込み回答してください。
3. 回答期間 2024年9月30日(月)まで
4. 回答時間の目安 7分程度



星学祭(10月13日(日))のお知らせ

本学にて、10月13日(日)に第63回星学祭(大学祭)を開催いたします。毎年恒例の模擬店、餅まき、YOSAKOI、スペシャルゲストライブなど盛りだくさんの内容を予定しております。

星学祭は在学生のほか、一般の方もご来場いただけますので、ご家族やご友人とぜひお越しください。なお、詳細なスケジュールや企画内容は、決まり次第、大学公式HPや大学祭実行委員会運営のSNS(X、Instagram)にてご案内いたします。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



昨年度の餅まきの様子

体育祭報告

大学祭実行委員長 大松 春花

今年度の体育祭は、新競技2種目を加え3競技での新たな試みにより困難な点もありましたが、当日の様子から例年以上の盛り上がりがあったと感じ大変嬉しく思っています。例年との違いは2つありました。

1つ目は選手層です。今年度は広報活動の仕方を変えたことにより留学生や1年生の参加者も多くありました。広報活動では先生にアポイントを取り授業の前に宣伝させてもらう、学祭所属のメンバーに体育祭の存在を広めてもらうなどをした結果、幅広い層の選手が集まり、体育祭を開催することが出来ました。選手がいてはじめて体育祭を開催できるため、選手の思い出作りも重要視しました。今年度から各チームに1人専属撮影係をつけ、チームの様子を形に残しました。体育祭を写真や動画で振り返り、楽しい思い出として選手の心に残り続けてほしいと思っております。

2つ目は白熱度です。今年度は事前に景品が分かった状態で参加募集をしたこともあり多くのチームが体育祭のために練習を重ねて参加しました。今年度の体育祭スローガンは「強者であれ」です。この言葉通り本気でぶつかり合う試合を見ることが出来ました。さらに、各チーム諸事情で人数調整が必要な場合でも、対戦相手同士が配慮し試合を続行することができました。このようなスポーツマンシップから、強者とは「他者への思いやりを持つ」ことも含まれていると学びました。



2024年度 北星学園大学公開講座 Extension lecture Hokusei Gakuen University

今年度は2つのテーマについて、講座を開催いたします。大学公開講座は、本学卒業生や一般市民の方を対象とした講座になります。講座の詳細をご確認のうえ、興味のある方は、本学HP内にある申込フォームから必要事項を入力の上、ぜひお申込みください。皆様のお申込みをお待ちしております。



第1回 テーマ アスリートの競技活動と仕事の両立について問うー女子サッカー選手の生活を事例にしてー

講義概要	アスリートはどのように生計を立てているのでしょうか。プロではないアスリートは競技活動と仕事を掛け持ちしていますが、どのように生活をやりくりしているのかについては、あまり知られていません。このことについて本講座では、女子サッカー選手を対象にして行ったフィールド調査の結果から、アスリートの生活の現実とその課題について一緒に考えたいと思います。
講師	申 恩真 (経済学部 専任講師)
日程	10月4日(金) 17:00~18:30 (90分)
会場	北星学園大学内
定員	50名
受講対象	18歳以上で、本学で受講できる方(高校生も受講可)。
受講料	500円/人(高校生・大学生100円/人) 当日受付にて現金で支払う。
申込締切日	9月30日(月)
申込方法	本学HPの申込フォームからお申込みください。

第2回 テーマ 中国 SF からみる中国の文化

講義概要	近頃中国 SF が日本でも世界でも注目を集めています。その元になった古い時代の不思議な話、奇妙な物語を紹介し、昨今のテレビドラマなどでブームのブロマンス(ブラザーロマンス)まで、様々な視点から中国の文化を眺めていきます。
講師	山本 範子 (文学部 教授)
日程	11月1日(金) 18:00~19:30 (90分)
会場	北星学園大学内
定員	30名
受講対象	18歳以上で、本学で受講できる方。
受講料	500円/人 当日受付にて現金で支払う。
申込締切日	10月28日(月)
申込方法	本学HPの申込フォームからお申込みください。

2024年度 後期 北星オープンユニバーシティ講座のお知らせ

卒業生、一般社会人がともに学ぶための生涯学習プログラム(有料)です。懐かしいキャンパスやオンラインで学んでみませんか。

申込期間 8/21(水)~9/6(金)

対面講座 大学内の教室で日中に開講します。本学への通学が必要です。

受講料 卒業生の方 1,500円/回
一般の方 1,800円/回

オンライン講座 ZOOMを利用し、夜間(19:00~等)に開講します。自宅等様々な場所で受講が可能です。

※講座回数や詳細は「北星オープンユニバーシティHP」でご確認ください。

対面講座	講師	開講予定
1 英会話初級	ディビッド フレナー (本学非常勤講師)	(金)13:00-14:30
2 英会話中級	ブライアン バーンズ (本学非常勤講師)	(木)10:30-12:00
3 フランス語入門	林 宏和 (本学非常勤講師)	(水)13:00-14:30
4 ハングル入門II	八幡 早苗 (本学非常勤講師)	(木)10:30-14:30
5 コミュニティで役立つ中国語	藏田 澄子 (本学非常勤講師) 森若 裕子 (本学非常勤講師)	(火)13:00-14:30
オンライン講座		開講予定
6 ドイツ語中級	ダニエル アーノルド (本学非常勤講師)	(木)19:00-20:30
7 中国語入門	森若 裕子 (本学非常勤講師)	(月)19:30-21:00
8 中国語準中級	森若 裕子 (本学非常勤講師)	(水)19:30-21:00
9 フランス語初級	林 宏和 (本学非常勤講師)	(水)19:00-20:30
10 フランス語中級	林 宏和 (本学非常勤講師)	(火)19:00-20:30
11 English Conversation (Level 2)	アラン ボゼア (本学非常勤講師)	(木)19:00-20:30
12 ハングル中級	チョン クワンジャ (本学非常勤講師)	(火)19:00-20:30
13 セリフで覚える韓国語	チョン ヨンジユ (本学非常勤講師)	(金)19:00-20:30
14 ハングル準中級	八幡 早苗 (本学非常勤講師)	(火)19:00-20:30

オンライン講座	講師	開講予定
15 花の物語をドイツ語で読む	佐藤 和枝 (本学非常勤講師)	(火)19:00-20:30
16 ゼロから始めるやさしい英会話	山岡 ゆう (英会話講師)	(木)18:00-19:30
17 シニアのための再チャレンジ英会話	山岡 ゆう (英会話講師)	(火)16:20-17:50
18 フレーズで覚えるやさしい英会話	山岡 ゆう (英会話講師)	(火)18:00-19:30
19 ラテン語入門II	足立 清人 (本学教授)	(水)19:10-20:40
20 街角わくわく経済	目黒 雄司 (本学非常勤講師)	(土)14:00-15:30
21 もっと知りたいフェアトレード	萱野 智篤 (本学教授)	(水)19:00-20:30
22 中国語医療通訳を体験してみよう~コミュニティ入門編~	藏田 澄子 (本学非常勤講師) 森若 裕子 (本学非常勤講師)	(金)19:00-20:30
23 中国語医療通訳を体験してみよう~コミュニティ中級編~	藏田 澄子 (本学非常勤講師) 森若 裕子 (本学非常勤講師)	(金)19:00-20:30

問合せ先 北星学園大学 社会連携センター(社会連携課内)
TEL:011-891-2731
メール:open.univ@hokusei.ac.jp

※公募状況によっては開講しないこともあります。
※開講日・時間については現時点の予定ですので、変更する場合があります。



各支部総会・懇親会のお知らせ

各支部にて総会・懇親会を開催いたします。お近くにお住まいの方はぜひお越しください。日程が近づきましたら大学ホームページにてご確認ください。

同窓会各支部連絡先

支部名	日程	場所
旭川支部	8月24日(土) 総会17:30~ 懇親会18:00~	花月会館(旭川市3条通7左8) ※終了しました。
北見支部	8月25日(日) 総会17:00~ 懇親会17:30~	ホテル黒部(北見市北7条西1丁目1番地) ※終了しました。
釧路支部	8月31日(土) 総会17:00~ 懇親会17:30~	HOT SAUCE(ホットソース)(釧路市末広町7-2) ※終了しました。
帯広支部	9月1日(日) 総会17:30~ 懇親会18:00~	北海道ホテル(帯広市西7条南19丁目) ※終了しました。
函館支部	9月7日(土) 総会17:45~ 懇親会18:30~	函館国際ホテル2階アクアマリン(函館市大手町5-10) ※申込終了しました。
東京支部	11月9日(土) 15:00~	アルカディア市ヶ谷(私学会館)(東京都千代田区九段北4-2-25)
千歳支部	11月23日(土) 総会17:30~ 懇親会18:00~	ANAクラウンプラザホテル(千歳市北栄2-2-1)

- 旭川支部(1983年発足) 支部長 西岡 将晴
090-7648-1997 kembuchi2000@yahoo.co.jp
- 帯広支部(1985年発足) 支部長 成田 啓介
0155-56-4706(特養札内寮) mansei@cameo.plala.or.jp
- 北見支部(1987年発足) 支部長 結城 亨
連絡先は事務局長 境達也 090-3893-4847
tatsuya.sakai@city.kitami.lg.jp
- 東京支部(1988年発足) 支部長 遠田 嘉憲
04-2949-6726 ysr-enda@tbz.t-com.ne.jp
- 函館支部(1988年発足) 支部長 畑中 博史
090-3899-2485 hokusei.hakodatesibu.1988@gmail.com
- 釧路支部(1989年発足) 支部長 角 隆史
0154-65-9812 kaku4744@msn.com
- 千歳支部(1996年発足) 支部長 北村 昌樹
080-5727-9197 masalki9197@gmail.com

プロジェクトからのお知らせ

講演会・コンサートも回を重ねる毎に、多くの皆さまのご参加をいただいております。これからも一層充実した内容に向けて努力したいと考えておりますので、今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

オータムコンサート 錦秋のウィーン

日時：2024年11月17日(日) 午後2時から
会場：本学チャペル

田島 高宏(札幌交響楽団コンサートマスター)
田島 ゆみ(ピアニスト)
山田 圭祐(札幌交響楽団ホルン首席奏者)

演奏予定曲目

- ・モーツァルト
ヴァイオリン、ホルン、ピアノのためのトリオ 変ホ長調 KV 407
- ・ベートーヴェン
ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 変ホ長調 Op.12-3
- ・ブラームス
ホルン、ヴァイオリン、ピアノのためのトリオ 変ホ長調 Op.40



田島 高宏



田島 ゆみ



山田 圭祐

コンサートの申込方法について

オータムコンサート

申込期間

11月5日(火)～11月14日(木)
これ以前の申込みは無効となります。

定員になり次第締め切らせていただきます。

「オータムコンサート参加希望」と、氏名、ふりがな、電話番号、参加希望人数を明記の上、北星学園大学ホームページの「申込みフォーム」、電話、E-mailでお申込みください。事前の整理券等は発行しませんので、お申込みされた方は当日直接会場へお越しください。

申込み・問合せ先

〒004-8631

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

北星学園大学同窓会事務局

同窓会プロジェクト係

TEL 011-891-2731

メール:dousoukai@hokusei.ac.jp



お願い

未就学児の入場はご遠慮ください。公共の交通機関でお越しください。

コンサート報告

パイプオルガンコンサート

バッハからブラームスまでの教会暦に基づくコラール前奏曲

去る5月25日(土)午後2時より、第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト、ウィリアム・フィールディング氏によるパイプオルガンコンサートを開催いたしました。

天候の不安がありましたが、雨も降らずたくさんの方においでいただきました。時折チャペルの上方から光が差し込み、美しい音響を楽しみ心癒されると共に、荘厳な趣を感じられた方が多かったのではないのでしょうか。

コンサートは「バッハからブラームスまでの教会暦に基づくコラール前奏曲」というタイトルで、フィールディング氏が一生懸命日本語力を発揮して解説してくださり、心あたまるものがありました。当日のプログラムでは「暦」が「歴」となっていました。アンケートで指摘され気がつきました。お教えいただき感謝申し上げます。ちなみにコラールとは、ルター派教会にて全会衆によって歌われるための賛美歌というのが元来の意味だったようです。現在、英語ではコーラスと同じ意味で使われるそうです(例えば、ベートーヴェンの第九シンフォニーのヴォーカルスコアには、表紙に「コラール」と書かれています)。

コンサートには、教会音楽やチャペルでのパイプオルガン演奏になじみのない方たちもいらしたかと思いますが、北海道の遅い春のひんやりしたチャペルの中で、静かな感動を味わえるひとときになったのではないかと思います。

アンコールはフォーレの「夢のあとに」でした。心にしみわたる美しい曲でコンサートは終了しました。



同窓会寄贈図書が展示されました！

同窓会から在学生への還元事業として図書館への図書寄贈を毎年行っており、今年もリクエストを募り司書課職員の協力のもと、在学生が親しみやすい図書やDVDを選定しました。その一部を紹介いたします。

本学図書館は、学外の方や高校生も利用可能です。ぜひこの機会に母校の図書館をご利用ください。利用の際は身分証明書と写真を持参し手続きが必要です。詳細は図書館ホームページよりご確認ください。

■今年度の寄贈図書一覧 (図書 201冊、DVD・CD 19枚を寄贈しました)

図書	ホットプレートと震度四	うらはぐさ風土記
	蛸足ノート	鼓動
	ファラオの密室	俺たちの箱根駅伝 上
	錠剤F	俺たちの箱根駅伝 下
	冬に子供が生まれる	魔女の後悔
	新世界より	父のところに行ってきた
	百年の子	無間の鐘
	人間標本	本屋のない人生なんて
	怖いモダチ	休むヒント。
	夜露がたり	キャント・バイ・ミー・ラブ (東京バンドワゴン)
	有罪、とAIは告げた	板上に咲く：MUNAKATA:Beyond Van Gogh
	令和元年の人生ゲーム	にわか名探偵：ワトソンカ
	Spring(スプリング)	ピプリオフォリア・ラブソディ：あるいは本と本の中の旅
	祖母姫、ロンドンへ行く！	今日も明日も負け犬。
	海を覗く	言葉の舟：心に響く140字小説の作り方
	方舟を燃やす	友だち関係で悩んだときに役立つ本を紹介します。(14歳の世渡り術)
	八秒で跳べ	馬の惑星
	二人キリ	古地図と地形図で発見！江戸・東京の「はじまり」を歩く
	みどりいせき	ミステリな建築建築なミステリ
	世界のねことわざ	革命の血 = REVOLUTIONARY BLOOD
	22歳の扉	斬首の森
	定食屋「雑」	閉じた海：社会派推理レアコレクション
	あなたの言葉を	鷹品
	さまよえる神剣	ひとつの祖国
	ここはすべての夜明けまえ	

DVD・CD	名探偵ポアロ：ベネチアの亡霊 ブルーレイ +DVD セット [Blu-ray]
	コカイン・ベア ブルーレイ +DVD [Blu-ray]
	幸せなひとりぼっち [Blu-ray]
	パティントン 2[Blu-ray + DVD]
	荒野に希望の灯をともし：医師・中村哲 現地活動 35年の軌跡
	フロム・ダスク・ティル・ドーン [Blu-ray]
	千年女優 [Blu-ray]
	ジュラシック・ワールド / 新たなる支配者 [Blu-ray]
	SING/ シング：ネクストステージ [Blu-ray]
	アーヤと魔女 [Blu-ray]



北星学園大学
図書館
QRコード→



第4弾 INTERVIEW 平川 俊助さん (2003年3月文学部英文学科卒業) マドリッド日本語教師



スペイン在住の平川さんに Zoom でインタビューしました

Q1. どのような思いを持って日本語教師の仕事に取り組んでいますか?

平川さん 大学卒業後にスペインに1年留学し日本語を学ぶスペイン人とお互いの言語を教え合った時に、自分の言語である日本語を教える面白さを感じて日本語教育の世界に入りました。

日本に戻って修士課程で日本語教育を学び、タイのバンコク、東京の語学学校、その後国際交流基金という組織で、トルコ、ドイツ、オーストラリアと回り、22年にスペインのマドリッドへ来ました。

仕事を始めた頃は、日本語を正しく上手に使えるように教えることに注力していましたが、長く続けていると色々な目的を持った学習者に出会うようになり、彼らが正しいことばを使うことだけでなく、日本の社会や文化など、ことばの背景にあるものにも関心があるということ意識しました。言語学習の目的には、視野を広げる意味もあるのだと。また、移民が多い国で生活する中で、違う背景を持つ人々を理解することの大切さを学び、日本語教育の視点がガラッと変わりました。自分と違うものと出会った時に、相手の背景を考え、理解できる姿勢を養うのが、言語教育に携わる私にとって大事な部分、大きな基盤になっています。

Q2. 仕事での喜びややりがいとは?

平川さん たくさんありますね。日本語を教える先生たちの支援も大事な業務の一環なのですが、自分たちが作った教材が先生たちのニーズに合わせて喜ばれると、とてもやりがいを感じます。学習者の学習目的は様々で、ターゲットに合った教材作りは難しいので。また、人の価値観が広がる瞬間に立ち合った時でしょうか。例えば、「ああ、そんな方法があったのか!」と、気づきを生むきっかけを作れた時は、やりがいを感じますね。

Q3. 教え子とのその後のエピソードは何かありますか?

平川さん SNSの時代なので、しばらくぶりに教え子と繋がったりすることはよくあります。タイで教えた学生と10年ぶりくらいに連絡を取ったら、日本語の文章を書く力が遥かに伸びていて、「どうしたの?」と聞くと、私と日本語を学んだ後にAKB48にハマり、気付いたら上手になっていたと。教室の中だけでなく、そのことばを使いたいという思いやきっかけこそが大事で、言語は使ってこそ生きるものなのだと思えて思いました。

Q4. 北星学園大学での思い出を教えてください。

平川さん 一番はサークルですね。軽音系のNMAに所属していました。みんな音楽に詳しくて、優しい人ばかりでした。本当に仲が良く、今も付き合いがあります。ライブの企画をしたり、フライヤーを自分たちで作ったり、合宿へ行ったり…。波長があっていて、本当に楽しかったですね。

Q5. 在学生と同窓生へのメッセージをお願いします。

平川さん 在学生の皆さんへ:旅行でも留学でもいいので、海外に出てみてほしいです。自分と違う価値観やことばの世界で生きるという体験はすごく貴重で、視野が広がるきっかけになると思います。まだマドリッドにいますので、遊びに来てください!パル巡りをしましょう。

同窓生の皆さんへ:あと1、2年はマドリッドにいますので、遊びに来てください!パル巡りをしましょう。



ロサンゼルス在住の小西さんに Zoom でインタビューしました



第5弾 INTERVIEW 小西 千鶴さん (2003年3月文学部英文学科卒業) 在ロサンゼルス日本国総領事館 領事

Q1. 現在の仕事と、今の仕事に就くまでのことを教えてくださいませんか?

小西さん 大学卒業後、旅行代理店に4年勤務しました。ちょうどSARSが流行ったり、バリ島の地震があったりして、海外旅行する人が激減し、業績も下がり、そういうのに左右されない仕事に転職しようと思い、次は損害保険の会社に入社。東京本社で海外旅行保険に携わることもあり、海外にいる方たちと仕事をする機会があって、自分も一生に一度は海外で英語を使って仕事してみたいと思ったんです。38歳くらいの時、転職するのなら今かなと思い、外務省の在外公館派遣員に応募。最初の2年間はトンガの大使館で広報文化の仕事をしてもらいました。それが楽しくて、海外に暮らして仕事をするのが自分にも合っていると感じ、外務省本省職員の中途採用試験を受けたら合格し、今は外務省勤務です。2年ほど本省に勤務していたのですが、外に出たいという希望を人事課に伝えていたところ、ロサンゼルスにある領事館の領事班として赴任。まだ、こちらへ来て1年ほどなので覚える仕事がたくさんあるという感じです。

Q2. 仕事を選ぶ際、自分の中の基準はありますか?

小西さん もともと人とコミュニケーションを取るのが好きで、大学で英語を学んだ理由も英語ができれば世界の人とコミュニケーションを取れると思ったからでした。これまで、自分の経験や知識を生かし、どう人をサポートできるか、人を支えられるかを考えて転職してきました。業種のバラバラな仕事に就いているように思われるかもしれませんが、自分

の中ではすべてが繋がっていて、経験にムダはなかったと感じています。

Q3. 仕事をしていてやりがいや喜びを感じる時は?

小西さん 新しい土地で、人と出会い、文化に触れられるのが喜びであるとともに、人の役に立つことでやりがいを感じます。具体的な例をあげると、トンガにいたとき、障がいのある子どものための教育を日本の大学で学びたいという先生がいて、必死で私も推薦文を書かせてもらったんです。結果、2年間日本で学べることになり、その先生はもちろん、今後先生に教育を受けた子どもたちの人生も大きく変わるかもしれないと思うと、一生懸命サポートして良かったというやりがいと喜びを感じました。

Q4. 北星学園大学での思い出を教えてください。

小西さん 普通の大学生だったと思います。当時はスポーツ同好会に入っていて、よく遊んでいました。真面目な話をすると、3年生の後期から交換留学制度でアイオワ州に1年間行って、そのときは授業についていくのに必死で頑張りました。振り返ってみると充実した大学生活でした。

Q5. 在学生と同窓生へのメッセージをお願いします。

小西さん 在学生の皆さんへ:今を目一杯楽しんでほしいです。社会人になると忙しくて、心も体もついていけないことがあります。在学中に挑戦したいと思うものがあれば迷うことなくチャレンジしたほうがいいです。あと、大学時代の友達は大事にしてほしいですね。それから、就職活動の際、本当にやりたいことが見つからなくてもいいと思います。自分のペースで、好きなものや適しているものを焦らず見つけてほしいです。同窓生の皆さんへ:日本各地、世界各地で活躍している卒業生がたくさんいると思うので、健康に気を付け、北星学園大学を卒業したことを誇りにみなさん活躍を!



第6弾 INTERVIEW 三浦 夕佳さん (2016年3月 文学部心理・応用コミュニケーション学科卒業) 北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院



北星学園大学 C 館2階ラウンジにて

Q1. 現在に至るまでの経緯を教えてくださいませんか?

三浦さん 高校の英語の先生がステキで、先生の母校だった北星大の英文学科を目指しましたが、不合格で短大の英文学科へ。でも、短英の友達がみんなアクティブで刺激を受け、さまざまな生き方があると知りました。学ぶことが好きだと分かり、北星大の文学部心理・応用コミュニケーション学科へ編入。3年生のとき、就職活動に向けたキャリアプロに参加したものの、自分が就職して働くイメージが湧かず、自分が何をやりたいのかを掘り下げながら「もう少し勉強したい」と思い、大学院の修士課程へ進学しました。卒業研究は、ワインツーリズムや観光、まちづくりなどをテーマとしていたので、卒業後はフィールドワークで何度か訪れていた長沼町役場に就職し、産業振興課に勤務。翌年に保健福祉課へ異動になり、やはり観光の研究がしたいと考え、大学院の博士課程へ進学しました。今は、北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院に通いながら、仁木町の地域おこし協力隊としてワインツーリズムにも携わっています。地域に入ってワインと観光に関する活動がしたいと考えたとき、ちょうど仁木町で募集していたので二足のわらじで活動しています(仁木町での任期は2024年春で終了)。

れません。なので、イベントを行う際などよそ者の私に「ちょっと手伝って」や「一緒にイベントやろう」と町民のみなさんから声をかけてもらえたりすると、うれしく思います。

Q4. 北星学園大学での思い出を教えてください。

三浦さん 短大はクラスが15人ほどで、みんな仲が良く、先生もステキで、授業も本当に楽しかったです。あと、海外事情でカナダに4か月間留学したことも忘れられないです。留学では大変なこともありましたが、一緒に行った友達に支えられ、なんとか頑張れたことも今となってはいい思い出です。編入してから心コミの先生や友達にも恵まれて、大学生活はとても楽しかったです。周りの友達もそれぞれ夢に向かって努力していて、刺激もたくさんもらいました。勉強面では、心コミ特有のフィールドワークの実習も楽しかったですね。

Q5. 在学生と同窓生へのメッセージをお願いします。

三浦さん 在学生の皆さんへ:たくさん失敗をしていいと思います。私もたくさん失敗してきました。ただ、そこで自分を掘り下げ、向き合うことが重要で、それが今後の自分に繋がってくると思います。失敗しても他者と比較せず、自分らしさを大切に焦らず少しずつでも前進できればいいと思います。学生時代は周りの声を気にしてしまうことがあるかもしれませんが、周りを気にせず、自分の心がしっくりくる選択をし、自分の気持ちを大切に過ごせるといいかなと思います。

同窓生の皆さんへ:北星大学の温かく、アットホームな感じが大好きです。北星出身の方たちがみなさん活躍しているように、私も北星出身として頑張ります。

Q2. ワイン造りにも関わっていらっしゃるんですね?

三浦さん ほかの協力隊の方から声をかけてもらい、ワイン造りの手伝いをしています。仁木町は質の高いワイン造りを行っていますが、仁木町内でワインを飲む人が意外と少なく、町民のみなさんとワインの距離が課題だと感じていました。地域活性化と言うと外向きになりがちですが、まず地域の人、町内のワインを認知することが重要だと思うので、少しでも地域の人とワインの距離を縮められるような活動ができればと考えています。

Q3. 仕事をしていてやりがいや喜びを感じる時は?

三浦さん お手伝いしたワインを美味しいと言ってもらえることはもちろんですが、地域の人たちの役に立てたと思う瞬間や、地域の人たちと触れ合えるときに喜びを感じるかも

同窓会奨励生が決定しました。

「学内外で様々な活躍をし、同窓会活動に積極的に参加してくれる学生」を条件とし、今年度も同窓会奨励生を募集しました。提出された自己推薦文を基に審査を行い、3名の採用を決定しました。

7月8日(月)に本学学長室にて「奨励金授与式」を行い、同窓会長や学長と懇談の時間を持つことができました。選ばれた学生たちが、同窓会奨励生として様々な活動や学習に励み、同窓会活動を一緒に盛り上げてくれることを期待しています。



奨励金授与式集合写真(前列左から春山さん、田代さん、里村さん)



継続から得た学び

文学部 心理・応用コミュニケーション学科 3年 春山 紗 楽

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、心より感謝申し上げます。同窓会奨励生として自分には何が出来るかを考え、行動に移すことで今後の同窓会活動に貢献していきたいと思えます。私は、小学1年生から現在に至るまで水泳を続けています。全てが順風満帆な思い出ということではなく、辛い経験も沢山ありました。残り0.06秒で全国大会出場を逃したこと、努力が結果ではなく体の故障を導いてしまったこと、ドクターストップをかけられ頑張りたくても努力することの許されない状況であったこと。挙げ出したらきりがありませんが、高校生の時に親元を離れた経験により、気が付かないところでどれほど周囲の方々を支えられていたのかを痛感することが出来ました。また、自分自身が目標に向かって進んでいるときは、無駄な努力だったと思うような経験をしたとしても、長期的な視点で見ると、それは必ず自分が生きていく糧になるということを学びました。また、水泳を教えることの楽しさに魅了され、基礎水泳指導員の資格を取得致しました。今後も、技術向上の為、練習に取り組むことは勿論、体を動かすことの楽しさ、自分の健康と向き合うことの大切さを伝えられる人物になれるよう、日常を大切に精進してまいります。



大会での様子

学びと写真が繋ぐ縁

社会福祉学部 福祉計画学科 3年 田代 才 友 羽

この度は同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。
私は現在、短期大学部から編入し、大学に通っています。編入の理由は、短期大学での能動的な学びと経験が影響しました。特に、短期大学の一年次に北海道の観光コンテンツに関する調査を行い、円山地域を訪れて観光客や地域住民の視点から地域活性化に向けた活動を考えました。この経験から、地域経済や高齢者支援に興味を持ち、地域の共生社会を実現するために自分の役割を果たしたいと考えるようになりました。編入後は社会福祉について学び、地域のニーズを理解し、卒業後は地域密着のモノづくりやボランティア活動に参加することを目指しています。また、学内では写真部に所属し、札幌市や釧路市、帯広市で撮影活動を行いました。特に帯広市での撮影では、地域の人々とコミュニケーションを取りながら撮影し、地域社会との関わりを深める貴重な体験をしました。この活動を通じて、社会に対してクリエイティブで独自性のある関わり方を実践してきました。
こうした活動を通して、私は本学で繋がる御縁の中で、北星学園大学同窓会奨励生を通じて本学をサポートし、誠実に最善を尽くし取り組めるように努めて参りたいと思えます。



写真を撮影する様子

「挑戦すること」

社会福祉学科 福祉臨床学科 3年 里村 か え で

この度は、同窓会奨励生に採用していただき、誠にありがとうございます。
私は、「何事にも挑戦する気持ち」を残りの学生生活2年間で大切にしていきたいと考えています。短大での学びを経て、社会福祉士の資格取得を迷っていた際、少しでも興味があるならやってみなさい、という親からの一声で福祉臨床学科への編入を決意しました。編入後は慣れない環境に悩むことも多くありましたが、周囲の方々を支えられ、今ではあの時、編入という挑戦を選択することができて良かったと思っています。また、今年からは留学生のボランティア活動にも挑戦しています。私は韓国から来られた方のパディとなり、互いに誕生日をお祝いしたり、他愛もないことで連絡を取ったりと、多言語・多文化に触れる良い機会となっています。残りの2年間、忙しい日々が続く、短大での生活以上に日常が早く過ぎていくことが予想されますが、最大限勉学に励み、挑戦する気持ちを胸に信頼される社会福祉士になれるよう努めていきます。最後になりますが、改めまして同窓会奨励生として採用していただき誠にありがとうございます。



ゼミ活動の様子

【住所変更をお忘れなく！】～同封のはがきは切手不要です～

住所不明となっている卒業生が増えております！！本学ホームページの住所変更フォーム、メール・FAX・郵送・電話にて住所変更を受付けておりますのでご協力をお願いします。また、メールアドレスの登録も新たに受付けております。ぜひ登録をお願いします。

北星学園大学同窓会事務局 (社会連携課内) 〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1
TEL: 011-891-2731 FAX: 011-896-8311 E-mail: dousoukai@hokusei.ac.jp

住所変更フォーム QRコード



編集後記

昨年、同窓会設立60周年を迎え、今年と同窓会主催で様々なイベントを行っています。10月19日(土)には、同窓会定期総会・懇親会をニューオータニイン札幌で開催します。同窓生の皆様、お誘い合わせのうえ、ぜひご出席ください。(同窓会事務局 西藤)